

双葉町復興まちづくり長期ビジョン 策定に向けて

第8回双葉町復興推進委員会 資料

平成26年6月26日

1. これまでの計画の振り返り

(1) 復興まちづくり計画(第一次)

(2) 復興まちづくり計画(第一次)に基づく事業
計画(実施計画)

2. 長期ビジョンの策定について

(1) 策定の目的及び対象範囲

(2) 長期ビジョンの目標

(3) 長期ビジョンで定めるもの

1. これまでの計画の振り返り

(1) 復興まちづくり計画(第一次):【H25年6月】

●復興まちづくりの理念

“町民一人一人の復興”と“町の復興”目指して

●復興の基本的な考え

町民主体の復興

- ・多様な立場・考えへの相互理解
- ・町民一人一人の選択への尊重
- ・行政と町民の協働による町民の力を結集した復興

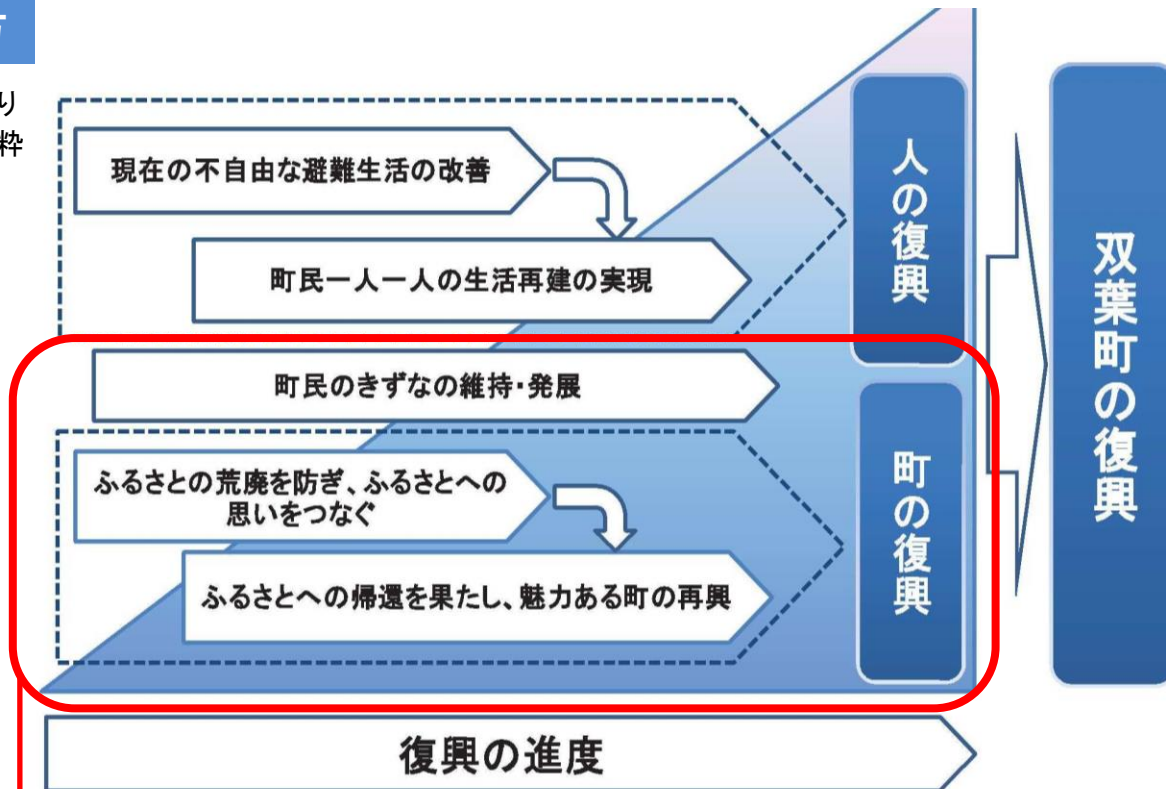
- ・双葉町の再興に向けたロードマップ(道のり)と町民の生活再建のための施策を中心に当面4年間(平成29年頃まで)に取り組むべき施策を策定。

●復興の基本的な考え方

原発事故によって避難を強いられている双葉町の復興は、喫緊の課題である町民の生活再建と、**長期的な取組である町の復興**を分けて考えていく必要がある。

復興の進め方

※双葉町復興まちづくり計画(第一次)より抜粋



→ 長期的に双葉町の土地を復旧・復興し、町を再建・再興していく、空間としての「町の復興」を目指す

(2) 復興まちづくり計画(第一次)に基づく事業計画 (実施計画):【H26年3月】

「ふるさとへの帰還と双葉町の復興に向けた取り組み」

●平成26年度の計画

- ・町の帰還・復興のための復興まちづくり長期ビジョンの策定に取り組む
- ・町の復興まちづくり長期ビジョンは、双葉町復興推進委員会の意見を踏まえて作成

●平成27年度～

- ・長期ビジョンを踏まえて、国・県等と具体化に向けた協議実施

2. 長期ビジョンの策定について

(1) 策定の目的及び対象範囲

双葉町復興まちづくり計画(第一次):H25年6月

【復興まちづくりの基本方針(抜粋)】

- ・双葉町の復興の最終的なゴールは、双葉町へ安全に安心して帰還し、町を「再興」すること
- ・将来の子供たちのために魅力ある「双葉町」を再興していくことが、双葉町復興まちづくり計画の最終目標

【双葉町の復興・再興へ向けた考え方】

町民のみなさんの意見を十分に踏まえて、これまでの双葉町の良さを継承しつつ、事故前の町を完全に再現するのではなく、線量が早期に低下した一定の地域に都市機能を集約させ、そこでインフラや住居などを再構築する「新たな街」を建設することを視野に入れて検討を進める。



双葉町復興まちづくり長期ビジョン：H26年度（予定）

■ 策定の目的

復興まちづくり計画（第一次）を踏まえ、双葉町の復興・再興に向けた考え方の具現化を目的として策定

■ 対象範囲

双葉町全体を対象として、線量が早期に低下した一定の地域に都市機能を集約させ、そこでインフラや住居などを再構築する「新たな街」を建設することを視野に入れて検討

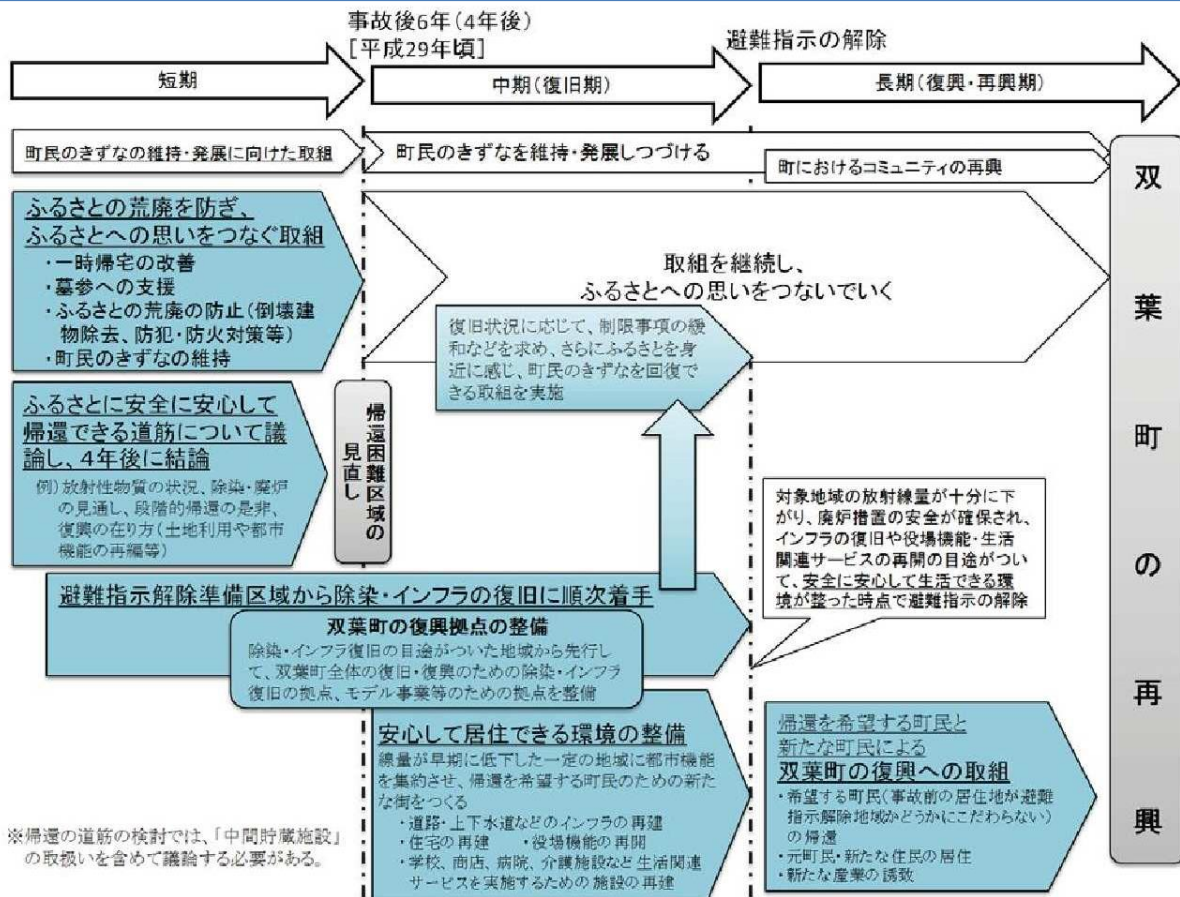
(2) 長期ビジョンの目標

復興まちづくり計画(第一次)における「短期・中期・長期の取組みの考え方」を踏まえ、以下の各段階に応じたまちづくりを検討。

- 短期: (～事故後6年(平成29年頃))
- 中期: (～避難指示解除)
- 長期: (避難指示解除～) ⇒ **長期ビジョンの目標**

「短期・中期・長期の取組の考え方」

※双葉町復興まちづくり計画(第一次)より抜粋



(3) 長期ビジョンで定めるもの

双葉町復興推進委員会での議論等を踏まえ、下記の内容を盛り込んだビジョンを策定

① 双葉町の復興・再興の理念

双葉町の復興まちづくりに求めるもの(将来像)、段階毎のまちづくりの考え方 など

② 安全・安心な帰還に向けた条件

③ 双葉町の復興・再興の絵姿

どの段階でどこにどんな機能(産業、生活サービス、住宅等)を確保するのか、双葉町の復興の足掛かりとなる拠点の位置・絵姿 など

④ 長期ビジョンの実現に向けた取り組み